

代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社

代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

清々しい5月晴れが快い季節となりましたが皆様お変わりございませんか。

新しい年号となり平和な時代の幕開けとなる事を心より祈るばかりです。ナイチンゲールが世界を平和にするには、まず家へ帰り自分の家族を大事にしてくださいと言ったように、身近な人達を大切にしなければいけないと思います。

過しやすい季節ではありますが体調をくずさない

ようお気をつけてください。

サンライズの物語

あと何日か早ければ――

悔しさを胸に改善を心に誓う物語



その方との出逢いはお嫁さんからの一報でした。その日に訪問すると簡易ベットに横たわり仙骨、背中に大きな褥瘡が出現していたのでした。

お嫁さんがオムツ交換や担当の医師へ相談をして褥瘡の手当てをしていたのですが、なかなか改善しないとの事。近所の知人に相談して介護保険申請を行い決定が降りたので地域包括へ相談したとの経緯でした。

その日の内にエアーマット搬入し訪問診療の医師も駆けつけ褥瘡をデブリ（悪い部分の切除）し手当てを行ったのでした。その日が金曜日だったこともあり介護保険サービス利用時の担当者会議が翌週の月曜日と調整をしていましたが次の日の夜、お嫁さんより連絡があり「意識がない」とのこと・・・訪問診療が訪問致しましたが永眠されてしまったのでした。

残念でたまりませんでした。あと何日か早く連絡が来れば・・・家族に誰かが暫定でも介護保険サービスの利用が可能だという情報を伝えていれば・・・悔やんでも悔やみきれない結果になってしまったのです。

世の中の人達に介護保険の存在は周知されていますが困った時にどうすれば良いのかを理解していない方々が沢山いらっしゃいます。このような事が二度と起こらないような仕組み、地域社会において町会や民生委員への呼び掛け等、私達一人一人が隣近所の高齢の人達が今どんな状況にあるのかに関心を寄せなければならぬと考えます。

サンライズのデイサービス陽光だより



【調理スタッフ】
小川 文子

デイサービス陽光の調理スタッフの
小川 文子です、よろしくお願いいたします。

介護施設での勤務は初めてになりますが前職でも調理スタッフとして勤務おりました
皆さまに美味しいお食事を提供してまいります

【入社3/16】 【血液型A型】



井上から
エール！

いつも美味しい食事を作ってくれます

介護に役立つ書籍紹介

やさしすぎるあなたがくたびれないための介護ハンドブック

著：東田 勉

突然やってくる身内の介護。自分が面倒をみなければとじっと我慢・どんよりしたまま、共倒れする前にすぐやることは？

フルタイム勤務でも仕事をやめずに介護を続けるための具体的な方法がこの1冊に！知らないと損をする知識と手続きがすいすい読める！カンタンにわかる！これならできる介護入門。



NEWS 今月のニュース

介護に赤ちゃん効果 唐津の施設、お年寄りの癒やしに

赤ちゃんとお年寄りが一緒に過ごし、ともに笑顔を育む介護事業所がある。佐賀県唐津市浜玉町の「看護小規模多機能むく」。赤ちゃんや子どもの「癒やし効果」を利用者の元気づくりやストレス軽減につなげようという全国でも珍しい試みだ。「むく」をモデルに、同様の取り組みを始める福祉施設も増えている。

食堂に備え付けたベッドに赤ちゃんが寝そべる。90代の男性利用者がのぞき込み「桃太郎さん 桃太郎さん～」と歌いだすと、

じっと見つめ返す赤ちゃん。周りのお年寄りからは笑い声が漏れた。施設代表の佐伯美智子さん（45）は「子どもにしか引き出せない笑顔がある」と言う。

むくは2017年、通所や宿泊、訪問看護などのサービスを一体化した施設として開設された。佐伯さんは「高齢者が生き生きと暮らせる場所をつくりたい」と多世代が集う介護現場を目指し、子ども連れ出勤を推奨。女性スタッフが赤ちゃんを連れて働き始めた。

地域からも「アイドル」を呼び込もうと、昨年から0～3歳の乳幼児と母親を有償ボランティアとして招く。現在は4組の母子が登

録。週に1度施設を訪れ、約3時間、高齢者とともに食事したり遊んだりする。

施設は4月、地域とのつながりを深めるため敷地内に駄菓子店をオープン。高齢者が店員役を務め、地元の子どもたちが買いに来る。「介護が必要な人だけでなく、みんなに開かれた場所でありたい」。佐伯さんはそう願っている。



<西日本新聞
2019年5月7日(火)>

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>